

平成26年度 指定管理者制度モニタリング結果報告書

1. 施設概要

施設名	あいかわ公園		
所在地	愛甲郡愛川町半原		
サイトURL	<a href="http://www.aikawa-park.jp/">http://www.aikawa-park.jp/</a>		
根拠条例	神奈川県都市公園条例(昭和32年神奈川県条例第7号)		
設置目的(設置時期)	都市公園(平成14年4月)		
指定管理者名	公益財団法人宮ヶ瀬ダム周辺振興財団		
指定期間	H21年4月1日～H27年3月31日	施設所管課	都市公園課

2. 総合的な評価

総合評価	総合的な評価の理由と今後の対応
S	<p>&lt;管理運営等の状況&gt; あいかわ公園は、宮ヶ瀬ダム左岸に位置し、約4万本のつつじが咲く「花の斜面」、ふわふわドームやじゃぶじゃぶ池のある「子供広場」、アスレチック遊具のある「冒険の森」、愛川町の伝統工芸である機織、木工などを体験出来る「工芸工房村」が人気の施設である。特に、「利用促進方策」に力を入れており、つつじ祭り、みやがせフェスタ夏の陣、クリスマスイベント、ミニ牧場、新鮮朝市、スタンプラリーなど魅力あふれるイベントを多く催している。</p> <p>また、工芸工房村では、魅力ある体験メニューを充実させることで、体験者を伸ばしており、多くの小学校に活用されている。紙漉きはコウゾを原料とし、木工は約100%公園の間伐材を利用している。大量の木材を1年前から切断、乾燥、保管しており、環境に配慮した公園独自の工夫をしている。相当の努力をしており、大きな成果を上げている。</p> <p>&lt;利用状況&gt;&lt;利用者の満足度&gt; 施設の魅力向上のため、提案に基づいて植物管理や施設管理を精力的に行っており、魅力的な運営を行っているため、利用者数も対目標比124%を確保したため、S評価となった。利用者の満足度(上位2段階の割合)も80%と高く、A評価となった。</p> <p>&lt;収支状況&gt; 幼児から遊べる遊具の行き届いた安全管理が、若い家族連れのリピーターを増加させており、積極的な修繕等によりサービスの向上に努めつつ、徹底した節電の実施による経費の節減等に努めている。収支比率は100.2%となったため、A評価となり、経費節減しながらも、計画どおり各種取組みを実施している。</p> <p>&lt;苦情・要望等&gt;&lt;事故・不祥事等&gt; 年間利用者数が42万人以上もありながら、指定管理者に起因する苦情・要望・事故等がほとんどないことは特筆すべきものである。多様な遊具があり人気も高いため、混雑時には事故等の懸念があるが、専門の監視員を配置し、利用指導を徹底するなど、未然の事故防止に努めている。</p> <p>&lt;今後の方針等&gt; 今後は、公園管理の基本となる着実・丁寧な植物管理や施設管理を継続するとともに、利用者のニーズに対応した地域イベントの実施を強化する等、更なる利用者の獲得に努めてもらいたい。なお、利用者の増加に伴い、休日等に駐車場が不足し、入園待ちとなる事態が生じており、利用者満足度にマイナスの影響を与えている。また、周辺道路でも入庫待ちの車が長蛇の列を作っており、渋滞の原因になりかねない事態となっている。指定管理者の責めに帰するものではないため、県として駐車場の増設等の対応を今後検討していく必要がある。</p> <p>以上のことを総合的に勘案し、総合評価をSとした。</p>
S : 極めて良好な管理運営状況 A : 良好な管理運営状況 B : 一部改善が必要な管理運営状況 C : 抜本的な改善が必要	

3. 月例・随時モニタリング実施状況の確認

月例業務報告 確認	遅滞・特記事項があった月	特記事項または遅滞があった場合はその理由
	なし	なし
現場確認	実施日	特記すべき事項等があった場合はその内容
	週に1回程度	なし
随時モニタリング 指導・改善勧告 等の有無	有・無	指導・改善勧告等の内容
		なし

4. 管理運営等の状況

[ 指定管理業務 ]

事業計画の提案内容	実施状況等	実施状況に関わるコメント
植物管理及び環境に配慮した管理運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつ来園しても気持ちよく過ごせる環境を作ることを目指し、公園のシンボルである「花の斜面」は常にレベルの高い維持管理を行い、花壇は定期的に植栽を変更する工夫をしており、園内の除草も高頻度で行った。</li> <li>・プランターの花は、一定期間が経過したものでも廃棄せず、毎月「花の日」のイベント時に利用者へ無料で配布し、環境配慮のアピールと利用者の再訪を促した。</li> <li>・植物管理で出た刈草や枝は堆肥化し、再利用した。</li> <li>・事務所等の電球の間引き、エアコンの暖房温度を下げたり、夜間の照明灯を消灯するなどの節電対策を行った。</li> </ul>	
利用促進方策(主なイベント) ①あいかわ公園つつじまつり ②クリスマスイベント ③愛川町の工芸と工房村作品展	①4月29日開催 来園者25,000人 実行委員会方式で地元と協働で毎年恒例の祭りを開催 ②11月29日～12月25日 利用者15,000人 広場の大木にクリスマスツリーの飾り付けを実施。 ③H26年3月29日～4月6日 2,673人 H27年3月14日～3月22日 2,229人 愛川町の工芸の紹介と工芸工房村で作成できる作品の展示(紹介)	

<p>地域や関係機関との連携</p> <p>①組紐体験 ②ミニ牧場 ③新鮮朝市 ④スタンプラリー ⑤お話し会</p>	<p>①毎日実施、利用者多数 糸のまち愛川町と連携し、ハンドルを回すだけで複雑な組紐が出来る機械を4台設置しており、大人気である。</p> <p>②4～9月の毎月1回実施、利用者11,600人 隣接する服部牧場と連携し、ポニー・羊・仔牛・うさぎ等と触れ合うイベントを開催し、子供に人気であった。</p> <p>③通年21回実施、利用者2,413人 地元愛川町半原の農家と連携し、野菜を販売した。</p> <p>④7月12日～12月31日、利用者多数 宮ヶ瀬湖等の施設と連携したスタンプラリーを実施した。</p> <p>⑤毎月1回実施、利用者 計139人 地域のボランティア団体と連携し、実施した。</p>	
<p>利用促進方策</p> <p>①工芸工房村の体験メニューの充実、伐採木で工作体験 ②宮ヶ瀬湖周辺3拠点を含めた公園のPR及び公園情報の効果的な提供 ③利用者の満足度を向上させる仕組みづくり ④利用者の再訪（リピーター）を促す</p>	<p>①工芸工房村は、魅力ある体験メニューを充実させており、体験者数が伸び、多くの小学校に活用されている。工作体験は、公園の伐採木を利用している。</p> <p>②「宮ヶ瀬湖周辺3エリアマップ」を他の2拠点と共同で制作し、公園情報の提供に努めた。 「水とエネルギー館」を訪れた小中学校へイベント情報を配布した。</p> <p>③来園者の要望の多い軽食販売をパークセンターで行い、利用者の利便向上に努めた。</p> <p>④工芸工房村利用団体には、ダイレクトメールにより翌年度の事業案内を送付し、リピーターの増加に繋げた。</p>	
<p>利用者への対応及び公報活動</p> <p>①挨拶や声掛けの徹底、接客対応の研修実施 ②ホームページ（HP）の利用と充実 ③散策コースガイドや自然観察ガイドの作成・配布 ④ヤマビル対策</p>	<p>①職員全員への挨拶や声掛けを徹底し、接客対応については、接客研修を実施している。</p> <p>②HPのアクセス解析を行って分かりやすいHPへ改善し、HPでアンケートを実施し有効活用している。</p> <p>③散策コースガイドや自然観察ガイドを作成し、常時配布している。</p> <p>④ヤマビル忌避剤を登山道入口などに配備し、ポスター等で注意喚起を行った。</p>	

[ 参考：自主事業 ]

事業計画の提案内容	実施状況等
有料駐車場の運営	計画通り実施した。 H26年度実績(大型+普通車+自二) 110,731台
工芸工房村での各種体験教室（陶芸教室、木工体験等）	計画通り実施し、多くの参加者を得た結果、計画以上の収入を得た。

## 5. 利用状況

評価	《評価の目安》目標値を設定し目標達成率で、S：110%以上 A：100%以上～110%未満 B：85%以上～100%未満 C：85%未満 目標値を設定していない場合は対前年度比。 社会福祉入所施設と県管住宅については評価を行わないこともできますが、「目標値」欄 には代わりに定員数等を記載してください。
S	

	〔参考〕直営／管理 委託／指定管理※2 H18-20平均	前々年度	前年度	平成26年度
利用者数※1	357,420	413,100	429,471	420,779
対前年度比			104.0%	98.0%
目標値	〔目標値設定根拠〕	340,000	340,000	340,000
目標達成率	平成18～20年度実績平均の95%	121.5%	126.3%	123.8%

〔 参考：最大利用可能人数 〕

						合計
定員						
年間利用可能日数						
最大人数※1	0	0	0	0	0	0
稼働率	%	%	%	%	%	

※1 原則は人数だが、施設の状況等により変更は可能。単位を変更した場合はその理由

※2 現指定期間より前の状況について参考として記載。（既に指定管理者制度を導入していた場合は期間中の平均値）

## 6. 利用者の満足度

評価	《評価の目安》 「満足」（上位二段階の評価）と答えた割合が、S：90%以上 A：70%以上～90%未満 B：50%以上～70%未満 C：50%未満
A	

満足度調査の 実施内容	協定等に定めた調査内容	実施結果と分析
	県により休日4回、平日4 回の計8回調査	公園内の花とみどり、清潔さ、安全性や 安心感、スタッフの対応すべてにおいて 満足度が高い。

実施した調査の配付方法 利用者に直接配布 回収数／配付数 109 / 109 = 100.0%

配付(サンプル)対象

	満足	どちら かとい えば 満足	どちらで もない	どちら かとい えば 不満	不満	合計	満足、不満に回答があった 場合はその理由
総合満足度の 回答数	71	12	14	5	0	102	【満足】スタッフが挨拶してくれる、施設 がきれいなど満足度が高いことがうか がえる声が多かった。【不満】公園が 混雑している。混雑のため駐車場入場 待ちがある。
回答率	69.6%	11.8%	13.7%	4.9%	0.0%		
前年度の 回答数	110	21	1	0	0	132	
回答率の 対前年度比	84%	74%	1812%	-	-		

7. 収支状況

評価	《評価の目安》 収入合計／支出合計の比率が S(優良)：105%以上 A(良好)：100%～105%未満 B(概ね計画どおりの収支状況である)：85%～100%未満 C(収支比率に15%を超えるマイナスが生じている)：85%未満
A	

[ 指定管理業務 ]

(単位:千円)

	[参考] 直営／管理委託 ／指定管理※	前々年度	前年度	平成26年度	備考
(1) 収入					
〔参考〕年度計画	88,895	144,297	144,350	150,419	※その他収入＝ 駐車場収入＋工 芸工房村での体 験参加費収入＋ 自動販売機収入  ※H18-20年度は 工芸工房村オー プン前のため、 体験等の収入は ない。
指定管理料	79,292	114,598	114,826	118,107	
利用料					
その他収入	18,002	31,492	33,169	35,818	
合計	97,294	146,090	147,995	153,925	
対前年度比		150.2%	101.3%	104.0%	
対 計画比	109.4%	101.2%	102.5%	102.3%	
(2) 支出					
〔参考〕年度計画	88,895	144,297	144,350	150,419	
支出額	97,288	145,976	147,639	153,676	
(内 納付金 )	0	0	0	0	
対前年度比		150.0%	101.1%	104.1%	
対 計画比	109.4%	101.2%	102.3%	102.2%	
(3) 収支					
〔参考〕年度計画	0	0	0	0	
収支差額	7	114	357	249	
対前年度比		1709.7%	312.9%	69.9%	
収入合計／支出合計の比率	100.0%	100.1%	100.2%	100.2%	

※ 現指定期間より前の状況について参考として記載。(既に指定管理者制度を導入していた場合は期間中の平均値)

※  の欄は記入不要。

[ 参考：県が支出した修繕工事費 ]

※県が支出する計画修繕工事・各所営繕工事等に係る修繕費

時期(年・月)	金額(千円)	工事箇所・内容(金額)
H26年5月～H27年3月	8,443千円	工芸工房村の空調設備補修(788千円)、じゃぶじゃぶ池塗装(966千円)、階段等補修(1490千円)ほか

( 基本協定において県が負担することとしている修繕費等： 300,000 円以上 )

[ 参考：資本的な収入及び支出等の状況 ]

	金額(千円)	内 容(金額)
収 入	0	
支 出	0	
積 立	0	

8. 苦情・要望等

分野	報告件数		概要	対応状況
施設・設備		0 件		
		0 件		
職員対応		0 件		
		0 件		
事業内容		0 件		
		0 件		
その他		0 件		
		0 件		

※指定管理者に起因するものは必ず記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

9. 事故・不祥事等

発生日	事故等の概要	原因・問題点	①指定管理者の対応状況(再発防止策・業務改善策等)
			②県の対応状況(随時モニタリング・改善勧告の実施等)
9月8日	指定管理者の作業員が除草作業中に負傷。	作業員の初歩的なミス	職員の作業安全教育の徹底と、作業環境の安全確保の徹底。

※随時モニタリングを実施した場合は必ずその内容を記載。

※過去に発生したものでも、新たな対応等を実施した場合には、その内容を記載。

※なお、大きな事故・不祥事に関して改善勧告を行わなかった場合は、その理由を併せて記載。